



パブコサービスニュース

第13号

発行日 2013年 3月 5日

品質保証部 品質保証課

リコール届出のご案内

いつも弊社のアフターサービス推進にご協力を賜り誠にありがとうございます。

平成25年2月26日付にて、国土交通省ヘリコール(リコールNo. 3111)の届出を致しましたのでご案内させていただきます。

1. リコールの内容

ウイングボデーのスチール製アンダーロック式リヤドアハンドル仕様車において、リヤドアハンドルのキャッチ部とキーパー部の掛かり代が不足しているものがある。そのため、リヤドアハンドルを閉めた後に施錠がされていない状態で走行した場合、走行中の荷台のねじれなどの影響によりキャッチ部が開く方向に動く場合があり、最悪の場合、リヤドアハンドルのロックが外れ、リヤドアが開くおそれがある。

2. 改善修理の内容

全車両、リヤドアハンドルの仕様を確認し、スチール製のリヤドアハンドル仕様車はキャッチ部とキーパー部の掛かり代を点検する。点検の結果、掛かり代が基準値以下の場合、キャッチ部先端の磨耗状況を点検し、

①キャッチ部先端に磨耗が見られる場合は、ハンドル部及びキーパー部を交換し、掛かり代が基準値を満たすように取り付ける。

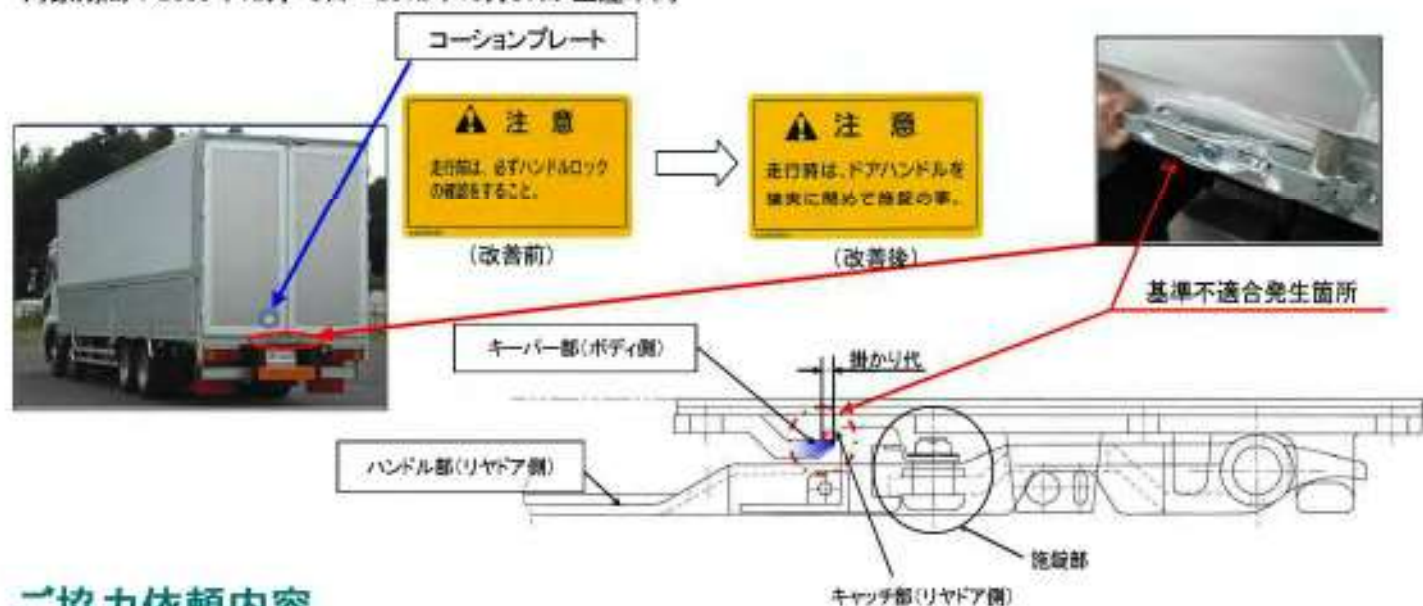
②キャッチ部先端に磨耗がない場合は、掛かり代を調整する。

また、使用者に、リヤドアハンドルを閉めた後に施錠を実施していただくことを周知するとともに、コーションプレートを確認し、ドアハンドルの施錠を促す記載がないものは、「ドアハンドルを確実に閉めて施錠の事」を記載したものに貼りかえる。

3. 対象期間及び対象車両

対象製品：エクシオウイングで外当て式リヤドアを採用している車両 (1543台)

対象期間：2009年12月 8日～2012年10月31日 生産車両



ご協力依頼内容

1. 改修工事の実施(都度 弊社から工事依頼書にて依頼いたします。) 同時に改修要領書と掛かり代測定用のマグネットをお送りいたします。
キャッチ部先端に磨耗が見られる場合は、ハンドル及びキーパーを改めてお送りいたします。
2. 改修工事をしていただくにあたり、お客様との日程調整をお願いいたします。
※現在、公的機関への対象車登録情報の入手申請中のため、お客様への案内状は 3月初旬頃になる見込みです。
案内状郵送後にお客様と弊社担当窓口との話し合いにより修理工場を取決めさせていただきます。

お問い合わせ先について

株式会社 パブコ 品質保証課 〒243-0402 神奈川県海老名市柏ヶ谷456番地
TEL046-235-8525 FAX046-235-7964
受付時間：月～金(除く所定の休日)9:00～12:00、13:00～17:00